

校務分掌



- ① 4月に年間の活動を全て提案
- ② 全員満足するように上手に
(意見は載せる、管理職相談)
- ③ 来年度分も提案・決定

時短＝みんなに喜ばれる！

②まとめやる：校務分掌仕事術

余計なことを言わず計画し、人の仕事を減らしてあげる

年間の放課後の会議・研修 予定一覧 1学期版(参考)
平成22年5月26日(水) 教育計画 川原

教務：年間の会議一覧(1学期)

放課後の教材研究各自の仕事などの時間確保のため、今年一年間の会議研修を以下のように整理する。変更その他は、下記日程を参考にしながら、時間に余裕があるよう、また時間厳守で行えるよう教頭と相談し決定する。

- <原則>
- 1 毎週月曜日(第3以外) 15:15～16:40 職員会議(職員室) <以下昨年度職員会議録を参考に議題作成>
 - 2 毎週木曜日 15:15～16:40 校内研修
 - 3 毎月第4水曜日 16:00～16:40 生活指導委員会
 - 4 毎月1回 適宜 特別支援教育委員会
- <他委員会については適宜行う>

<1学期の会議・委員会一覧>

月日	時間	会議名	場所	議題	提案者	司会	記録
5/31(月)	15:10～16:40 (1時間30分)	校内研修①	図書室	①3月につける力を基とした年間計画検討(全担任) ②各部からの提案	高橋	川原	
6/7(月)	15:10～16:40 (1時間30分)	職員会議①	職員室	①学校予算について(橋元) ②聴力検査 保健関係(島田) ③6月行事予定(教頭) ④プール関係(上嶋) ⑤コンピュータ関係(川原) その他	奥山	川原	
6/10(木)	15:10～16:40 (1時間30分)	研究授業 事前研修②	校長室	3年2組本庄先生事前研修会(学団?)	学団で	学団で	
6/14(月)	15:10～16:00	研究推進 委員会①	校長室	①研究のまとめ(高橋) ②今後の研究日程・方向・調整(夏休み含)	高橋	奥山	
6/17(木)	15:10～16:40 (1時間30分)	校内研修③	図書室		高橋	川原	
6/23(水)	16:00～16:30 (30分間)	生活指導 委員会②	校長室	①週の反省・めあて(担当) ②気になる児童について(担当担任)	本庄	竹山	
6/25(金)	15:10～16:40 (1時間30分)	授業検討会 研修④	図書室	3年2組本庄先生事後研修会	研推	研推	
6/28(月)	15:10～16:40	職員会議②	職員室	①7月行事予定(教頭)	川原	高橋	

7/5(月)	15:10～16:40	職員会議③	職員室	①夏期休業日の生徒指導・くらし(本庄) ②学期末事務処理提出について(教頭) ③夏休み飼育当番表(高橋) ④夏休み作品募集一覧(本庄) ⑤夏休み図書貸し出し(竹山) ⑥夏休み運動(プールなど)(上嶋) ⑦校外児童会について(上嶋) ⑧学期末日程及び下校時刻確認(教頭) ⑨校内美化作業・ワックスがけ(本庄) ⑩2学期第1週下校時刻始業式等確認(教頭)	高橋	橋元	
7/7(水)	16:00～16:30	特別支援 学団研修①	学団別	①1学期の児童の様子(各担任など) ②2学期の計画・ねらいなど(各担任など)	担当	担当	
7/8(木)	15:10～15:50 (40分間)	校内研修⑤					
	16:00～16:40 (40分間)	特別支援 教育委員会	相談室	①1学期の児童の様子(各担任など) ②2学期の計画・ねらいなど(各担任など)	酒井 秀美	島田	
7/12(月)	この週は、成績処理、学期末処理等につき職員会議や放課後の会議はできるだけ入れぬよう配慮する。						
	15:10～15:40 (30分間)	研究推進 委員会②		①1学期の研修まとめ(高橋) ②夏休み研修決定、調整、役割分担(高橋)	高橋	川原	
7/20(月)	11:00～12:00	職員会議	職員会議	①8月行事予定(教頭) ②夏休み中のプール当番【確認】(上嶋?) ③夏休み勤務表【確認】(教頭) ④夏休み中の勤務について(教頭) ⑤夏休み中の研修について【確認】(高橋) ⑥運動会について(上嶋)	橋元	酒井ま	

この週は成績処理で会議を入れない

あくまでも目安→教頭先生と相談してください

<以上はあくまでも目安ですので、上記の通り教頭先生と相談して決めて下さいね。>

2010年度 城南小学校 時数計算について(お願い)

2010/4/10 教育計画 川原雅樹

1 基本方針

実時数を計算する。数字的な調整を行わない。正直にやった通り入力する。実態を把握することが、来年度及び自身の3学期の教育課程にいきるからである。

2 法的根拠

学校教育法第51条及び平成20年学習指導要領 総則編第3章第3節「授業時数など」より

- (1) 別表第一(注 各教科の授業時数のこと)に定めている授業時数を下回って教育課程を編成することは適当とは考えられない。
- (2) 児童の負担過重にならない限度で上回った時数で指導することが可能である。
- (3) 災害や流行性疾患による学級閉鎖など不測の事態により当該授業時数を下回ったことのみをもって学校教育法施行規則第51条及び別表第一に反するものとはしない。
- (4) 特別活動の授業時数は、小学校指導要領で定める学級活動に充てるものとする。

3 入力方法<毎月>>

- (1) 職員室ランがつながっているパソコンのエクセルファイルから入力する。

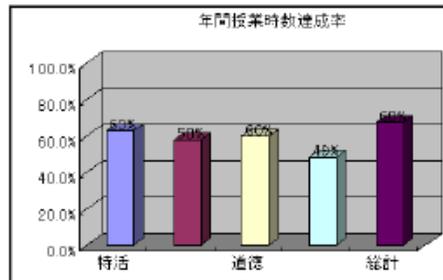
下記2つの方法いずれかで入る。



- ① デスクトップ左のようなアイコン(図)から入る。
- ② ランから Dドライブ → H22 → 教育課程 → H22 → H22 時数表 → 各学年からエクセルファイルへ入る

- (2) 下記左表に教科名を入れていく。入れただけで年間達成率が出る。

西月第二週					
	6日	7日	8日	9日	10日
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時間目	学校行事	特活	学校行事	国語	特活
2時間目	特活	学校行事	国語	算数	国語
3時間目		国語	算数	社会	算数
4時間目				理科	理科
5時間目					社会
6時間目					国語
西月第三週					
	13日	14日	15日	16日	17日
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時間目	音楽	算数	算数	理科	学校行事
2時間目	国語	国語	道徳	算数	学校行事
3時間目	理科	国語	社会	体育	学校行事
4時間目	理科	社会	国語	国語	学校行事
5時間目	算数	音楽	国語	学級	
6時間目		体育			



- (3) 入力する教科は「国語」「算数」「理科」「社会」「生活」「音楽」「図工」「体育」「家庭」「総合」「道徳」「特活」(学級の時間を特活と入れる)「学校行事」とする。

- 4 これまでの各行事等の時数は以下。以下以外は、各教科での割振とする

★児童会行事の授業時数法的根拠は次。よって本校では学校行事としてカウントし年度末の評価で学校行事内訳の時数を整理することとする。

細かい行事名と時数 (練習時間も入れる)

<一学期 プールの時間は・・体育>

- ①始業式+対面式→学校行事1
- ②入学式→学校行事
- ③身体測定→学校行事1
- ④校外児童会→学校行事1
- ⑤遠足→学校行事3や4や5など(学団で合わせる)
- ⑥歯科検診→学校行事1
- ⑦心電図検診→学校行事1
- ⑧1年生迎える会→学校行事
- ⑨眼科検診→学校行事1
- ⑩プール掃除→学校行事1
- ⑪内科検診→学校行事1
- ⑫交通安全教室→学校行事2
- ⑬自然学校→一日六時間で可能な限り教科カウントに
- ⑭学校選択説明会→学校行事1
- ⑮地区水泳→体育1
- ⑯校外児童会1→学校行事1
- ⑰大掃除→学校行事1
- ⑱終業式→学校行事1

<二学期>

- ①始業式→学校行事1
- ②校外児童会→学校行事1
- ③運動会練習→体育
- ④応援→学校行事1
- ⑤運動会予行→体育5
- ⑥運動会準備→学校行事2(56年)
- ⑦運動会→学校行事5
- ⑧昔話の会→国語でかかった時間
- ⑨点字→道徳または総合
- ⑩スポーツ交流会→体育
- ⑪A.L.T・・・56年は総合 他は学級または総合(国際理解)
- ⑫音楽会練習及び音楽会→音楽
- ⑬学習発表会練習・・・テーマにより教科
- ⑭学習発表会→学校行事4
- ⑮マラソン前検診・・・学校行事1
- ⑯マラソン記録会→学校行事3
- ⑰大掃除→学校行事1
- ⑱校外児童会→特活1
- ⑲終業式→学校行事1

<三学期 以下を参考にカウントする>

- ①始業式→学校行事1
- ②校外児童会→学校行事1
- ③書き初め大会→国語1
- ④性教育→3年以上体育、12年学級
- ⑤縄跳び大会→学校行事3(かかった時数)
- ⑥6年生を送る会→学校行事2
- ⑦卒業式練習→学校行事(かかった時数。内容によって国語や音楽に振り替え。別途提案)
- ⑧大掃除→学校行事1
- ⑨校外児童会→特活1
- ⑩修了式→学校行事1
- ⑪卒業式→学校行事3

★不明点その他何かありましたら川原までおっしゃって下さい。

平成 25 年 4 月 5 日 (金)

平成 25 年度 特別支援教育推進計画 (案)

特別支援教育コーディネーター 川原雅樹

1 目的

- (1) 発達障がい (ADHD、LD、自閉症スペクトラム障害) 及び障がいの基本的な理解をすすめ、発達障がいの子どもたち及びグレーゾーンにある子どもたち全てが将来自立できるよう、保護者や関係機関と連携しながら、支援・対応・授業の方法等を学校全体で考えていくことにより、全ての子ども達に自己肯定感を育てる。
- (2) 障がいの基本的な理解や支援の方法を子どもや保護者・地域に知ってもらえるよう集会での話・通信・相談・授業その他で啓発していく。

2 方法

- (1) 月一度、定例の特別支援教育推進委員会を開催する。
- (2) 各教室のスクリーニングを学期に一・二度行う。
- (3) 気になる児童について、個別の指導計画を作成する。
- (4) スクールカウンセラー (週 1 回火曜日) による子どもや保護者の相談、市の特別支援教育コーディネーターによる通級指導なども行っていく。
- (5) 学期に一度程度、スクールカウンセラーを交えた気になる児童の情報交換会を全体で行う。(第一回は 4 月 26 日 (火) 16:00 ~ 16:40)
- (6) 様々な機関へ相談、発達検査を行ってもらおう。
(川原も WISC-IV 実施できますので、養護学校ではあまりにも先になる等の場合、川原が検査実施、保護者・担任への相談も承ります)
- (7) 学期に一度程度「特別支援教育通信」(仮名) を保護者向けに発行し、発達障害や発達のアンバランスへの正しい理解を促すと共に、相談の窓口とする。
<※昨年は特別支援学級の保護者が反対で実施していない。今年も相談しながら保護者の意向を組み実施を考える>
- (8) 11 月の人権朝会において、すまいる学級についての説明 (授業) を 10 分程度行う。(保護者・管理職要相談のうえ)

3 特別支援教育推進委員会 (基本的に木曜日) 及び 研修会など年間計画 (全 10 回)
(特別支援教育推進委員会の時刻は基本全て 15:15 ~ 15:45 (30 分間))

校長、教頭、川原、岡澤、小立、岩島、八瀬 (7 名)、+ 希望者
※別途、交流学級担任やコーディネーターの指名による場合もある

NO	月日 (曜)	議題・内容
1	4 月 16 日 (火)	< 第 1 回特別支援教育職員研修 >

特別支援コーディネーター

- ① 支援員さん、指導員さんの入り方
- ② 特別支援学級や通常学級在籍の発達障がいの子ども達の

**相談時間も確保
(様子と対応)**

3	5 月	
4	6 月 20 日 (木)	< 第 3 回特別支援教育推進委員会 > ① 7 月研修会計画 (希望アンケートもとる) ② それぞれの当該児童の様子及び対応 ③ その他
5	7 月 (夏休み)	< 第 2 回「特別支援教育」職員研修会 > 講師招聘 1 「教室の発達障害の子ども達と全体の授業の中での支援方法」・・・(講師先生を招く) 1 時間 30 分程
6	9 月 9 日 (月)	< 第 3 回「特別支援教育」職員研修会 >・・・30 分程度 1 1 学期間の相談結果の報告 (浜田先生) 2 運動会・学習発表会など 2 学期の行事と発達障害の子ども達への対応 (浜田先生及び川原)
7	10 月 31 日 (木)	< 第 4 回特別支援教育推進委員会 > 1 人権朝会「障がいやすまいる学級について」検討 2 それぞれの当該児童の様子及び対応 3 後期 支援員さんなどの入り方
8	11 月 14 日 (木)	< 第 5 回特別支援教育推進委員会 > 1 それぞれの当該児童の様子及び対応 2 教材や授業についての対応演習
9	1 月 23 日 (木)	< 第 6 回特別支援教育推進委員会 > 1 個別の指導計画について 2 それぞれの当該児童の様子及び対応
10	2 月 13 日 (木)	< 第 7 回特別支援教育推進委員会 > 「来年度へのまとめ」(反省と来年度の方針)

※委員会に教材や教科書コピーなどお持ち下さると、特別支援教育を視点に演習可能です。

②まとめやる：校務分掌仕事術

余計なことを言わず計画し、人の仕事を減らしてあげる

平成 23 年度 城南小学校アンケート集計結果と来年度にむけて (案)

<来年度に向けての提案事項(案)>

- 1 このまま平日開催で行う。
- 2 多目的ホールの割り当ては行わない(練習時間過多を防ぐため)
- 3 学習発表会でお花クラブの花が枯れないよう都合の良いクラブの時間を設定する。
- 4 楽器運搬に人員を割り当てる
- 5 照明・・・係の設置、会場の暗転を決める、フットライトを購入する(電力調整可能ならば)
- 6 緞帳係の設定(舞台係と兼ねても良い)
- 7 道具置き場をわかりやすく広々ととる(テープなどを貼る)
- 8 保護者アンケートは、今年のように記名性で感想を書いて貰う。
- 9 担任外で練習についてくれる先生の割り当てを検討する。

最初に来年の提案

A 開催

- <適当>
- 1 適当だが、今年は研究会があったのでもう1週後もよかった。
 - 2 保護者アンケートの中で休日開催の意見が、大めだったが、子どもたちの学校生活に支障をきたさなかった。

<検討余地の理由>

- 1 今年については研究会から近く練習準備が大変でした。
- 2 保護者から休日開催をして どうかという声がありました。
- 3 今年度は研究会があったので仕方ないが、例年通り第3週土曜がいい。
- 4 ただし本年度は研究会があったので少し遅くなったが、例年通りでいいと思う。(たしか2週目?)

B 練習期間 (2 週間) と練習方法 (割り当て・リハーサル) 適当 適当 10 無回答 1

<無回答の理由>

- 1 多目的ホールの割り当てがあってもいいかなと思いました。

C 発表内容 (学習発表会のための発表でなく学習の成果を発表した) 適当 10 無 1

詳細なアンケート結果

クラブのある週なら展示できるので来年度はその頃にお問い合わせしたい)

(3) あいさつ (児童会、校長) 適当 11

E 発表形式・時間

- (1) 舞台発表 適当 11 (2) 20 分の発表時間 適当 11

(3) 意見

- ① 20 分でよい。ただ人数によって多少の時間差があってもよい。今年度も確認したとおり、今後も確認したい。
- ② 人数の多いところは 25 分も OK という言葉に甘えて 25 分で練習しました。5 年生だけ長くなってすみませんでした。
- ③ 舞台への入り方、出方の統一など細かい決め事があると分かりやすいと思いました。

6 役割分担

- (1) 事前の役割 適当 7 要検討 2

学芸的行事：学習発表会反省

(2) 当日の役割 適当 8 要検討 3

- ① 3、4 年発表後、2、3 人で楽器を運んで大変だった。人が必要。
- ② 舞台と会場の照明でスポットライトはできていたが、会場の照明をどうするかがきちんと決まっていなかったので来年はきちんとしたい。
- ③ 緞帳の昇降に一人担当がいて下さると助かります。舞台上の準備係と兼ねてもいいと思います。

9 会場設営 適当 9 要検討 2

- (1) 照明 (もっと効果的な位置、角度などあるか検討したい)
- (2) 道具置き場が少し狭くごちゃごちゃしてしまった。
- (3) スポットライトだけでは暗いですね。

10 保護者へのアンケート (1) とったほうがいい 8 (2) 感想ぐらいなら良い 3

11 児童へのアンケート (1) よい 4 (2) 必要ない (3) 内容を検討 1

- (1) 各クラスで感想や作文を書かせておられるのでは・・・
- (2) クラスで反省などを行い、作文にも残しているのではアンケートはいらぬ

12 消耗品・備品 ... 養生テープを追加して貰って良かった。

- (1) スポットライト購入済み。模造紙、城ボール、ポスターカラー (チューブ式)

<その他自由記述>

- 1 時間内に出来てうまく進行できたと思います。幕がしまるまで(発表が終わるまで)に 4 年生が自分たちの準備のため立ち上がったので反省しています。時間の割り振り・準備物購入などお世話になりました。
- 2 今回スポットライトを購入頂いて借りに行ったり返したりする手間が省けて本当に助かった。
- 3 発表を見る態度は良かったと思う。時間が今年ぐらいで流れるならトイレ休憩を途中でとってほしいかもしれないと思った。
- 4 学年に応じて内容もよく、みんなよくがんばっていたと思います。

自由記述は載せるが扱わない (載せるだけで満足)

- 9 どの学年も一人一人声がかっきり出ていて良かった。
- 10 お疲れ様でした。ありがとうございました。初めてのことばかりで不安なところもありましたが、今終わってほっとしています。いろんな先生に助けて貰ってできたことが多かったので本当に感謝です。子どもたちと一つの物をつくりあげるのは楽しいですが、やはり難しいなあ実感しました。もっとこうしたらよかったと反省も見えてきたので来年度に生かしていきたいです。
- 11 子どもたちも満足する発表ができたと思います。ご苦労様でした。
- 12 どの学年の子も子どもたちがよくがんばっていました。
- 13 道具置き場と保護者席の間にビデオを設置する人がいて、子どもたちがトイレに行くときつまづきそうになって危なかったです。でも注意すると場所をあけてもらえたのでよかったです。

発
見
で
る
で